

令和4年度 第2回 区民との意見交換会 質問・意見及び当組合の考えについて

1 意見交換会(映像配信)にていただいた質問・意見

- (1) 募集期間 令和4年10月31日(月)から11月9日(水)まで
- (2) 質問・意見の件数 1件

「光が丘清掃工場」に関する質問・意見			
No.	区民の皆様からの質問・意見	当組合の考え	回答所管
1	光が丘清掃工場と同じく、有明清掃工場も地域の熱供給事業を行っているが、「清掃工場等作業年報」などで、有明(400t/日)と光が丘(300t/日)の発電、熱供給などを比較するとかなりの違いがある。何がどう違うのかを教えてください。	<p>清掃工場では、ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電や熱供給に有効利用しています。</p> <p>最新の光が丘清掃工場では、高効率発電設備を導入しているため、より高い発電効率が達成されました。</p> <p>熱供給は地域の状況等によって供給量が変わります。</p> <p>有明清掃工場は、地域に熱供給する量が光が丘清掃工場に比べて多く、単価も高いため熱供給による収入が多くなっています。</p> <p>なお、有明清掃工場の熱供給単価は発電する前の蒸気を利用しているため高くなり、光が丘清掃工場の熱供給単価は一部発電した後の熱を利用しているため低くなっています。</p>	技術課

2 意見交換会(対面開催)の中でお答えできなかった質問・意見 (4件)

「光が丘清掃工場」に関する質問・意見			
No.	区民の皆様からの質問・意見	当組合の考え	所管
1	煙突から現在煙が見えないが、それについてどんな工夫をしているのか。	<p>ごみを燃やした後の排ガスは、排ガス処理設備により煤等の煙の原因物質やその他の有害物質が取り除かれます。</p> <p>冬場の寒いときに稀に煙のように白く見えるものは、いわゆる湯気で排ガスに含まれている水分が急激に冷やされ水滴となり、そこに太陽光が反射したもので、煤等の煙ではありません。</p> <p>当工場の排ガスは約200℃まで加熱しており、水蒸気がほとんど湯気とならないため煙突出口からの白煙がほぼ発生しません。</p>	光が丘 清掃工場
2	白煙を消すためにどの程度のエネルギーの消費やCO ₂ の排出があるのか。そのためだけにエネルギーを使うのは無駄なのではないかと思うがどう考えているか。	<p>煙突からの白煙防止については温度を低くする設計とはなっていないため、測定のために温度を下げると中段の触媒の設備などに悪影響が出てきます。そのため、具体的な数値に関しては測定することができません。</p> <p>なお、排ガスを再加熱するエネルギーは白煙防止のためだけではありません。窒素酸化物除去設備が有効に働く温度の確保と煙突からの拡散効果を高めるためです。この加熱にはごみの焼却によって発生した熱エネルギーを活用しているため、CO₂排出量に変化はありません。</p>	光が丘 清掃工場

3	1 炉で燃やした場合と 2 炉で燃やした場合の CO2 の排出量はどのように変化するのか。	CO2 の排出量はごみの焼却量によって変化します。したがって、1 炉で 150 トンのごみを処理した場合と 2 炉で 300 トンのごみを処理した場合とでは、ごみの量が倍となりますので、CO2 排出量もほぼ倍となります。	光が丘 清掃工場
4	発電効率について、1 炉と 2 炉をそれぞれ稼働していた場合の発電効率はどのようになるのか。	光が丘清掃工場の発電機は、焼却炉が 2 炉稼働しているときに最大の発電効率になるように設計されています。例として、外気温 4℃ の冬の場合、発電効率は 1 炉稼働時は 17.9%、2 炉稼働時は 19.5% となります。	光が丘 清掃工場